

こうじまさかず 小路正和県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

小路議員 いすみ市には夷隅准看護師学校があり、看護業生は地元の医療機関に大きく貢献している。しかし少子化が進み、看護系大学も増加する中で、看護生の確保に苦労しているようである。私も今後の運営を強く危惧している。

療を守るために、看護学校やその看護学生に対し、どのような支援をしているのか。

保健医療担当部長 県では、准看護師学校をはじめ民間の看護学校等に対し、学校運営にかかる費用の助成や、看護学校の教員を養成するための講習会を開催するなど様々な支援を行っています。また、看護学生

増額しています。
小路議員 やはり地元に人材を多く輩出している看護学校の役割は変わらず重要なと思う。
看護系大学と比べ養成期間が短いため、いち早く現場で活躍できるが、もし「東洋准看護師学校」が閉校になると、地域の人材確保がさらに困難になることが懸念される。

夷隅地域の看護職員の確保や看護職を目指す高校生等の進路などに影響を及ぼすことを見越しては、引き続き、県内の看護学校や看護学生への支援を行ふとともに、高校生等に對し、看護学校や修学資金制度の周知に努めるなど、看護職員の養成・確保に取り組んでまいります。

が、医師の高齢化、地域偏在などにより、「地元での出産」という希望が叶わない方が増えており、現に、いすみ市唯一の産婦人科は、診療は継続しているが、2年ほど前から分娩をやめてしまった。

分娩を扱うには、24時間365日、対応が求められ、それなりのスタッフが必要で、

リーダーシップをとり、環境づくりを進める必要がある。
そこで伺う。どの地域に住んでいても、地域において出産ができるよう、県はどのように取り組んでいるのか。

医療整備課長 県では、分娩を取り扱う医師・助産師の処遇改善に取り組む医療機関への支援などにより、地域における産科医療の確

望要 県が産科医療の確
保に努めていること
はわかつたが、民間だけに
頼つていては、事態は改善
できないので、公立病院等
が産科を設置する場合の県
の支援なども、積極的に検
討するよう更要望する。



予算委員会で質疑を行う小路議員

小路 誠 昨年木曜日から今年の1月にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、全国的にも、救急患者の受け入れ先がなかなか見つからぬ状況となつた。私の地元でも、救急隊が搬送先を探すことによく長時間か

要する事例があつたと聞いており、いわゆる「救急搬送困難事案」が大幅に増えているのではないかと危惧される。そこで伺う。12月から1月にかけての県内の「救急搬送困難事案」の状況はどうか。

住み良いふるさとづくりに力を注いでいる小路正和議員は、令和5年2月定例県議会の予算委員会で質疑に立ち、ひつ迫している救急医療や看護学校への支援、脱炭素社会の実現に向けての取組み、鳥インフルエンザ問題など、様々な課題を取り上げ、県執行部の考え方をただしました。小路議員のその他の質問も合わせて、概要をお伝えします。

小路議員 こうした事案が増えると、救急車が長時間拘束され、救急医療がひっ迫し深刻な状況となる。そこで伺う。救急医療のひつ迫を軽減するため、県

要望する予定です。
佐野議長が導入に
貢献された「救急安
心電話相談」の#7009
などが、県民の不安解消や
医療機関等の負担軽減に一

政治に関するご意見をお寄せください
和正路 県議事務所
0004 千葉県いすみ市大原8654
・FAX 0470-62-5802

2月予算委員会

救急医療体制の強化を求む

また、救急搬送時間の短縮を図るため、救急隊が、

救急隊は、速やかに医療機関へ搬送し、次に備える

ださい
議
務所
654
02

再生可能エネルギーと漁業の共存共榮を図れ

小路議員 国は、脱炭素社会の実現に向けて、海上風力発電の全国的な導入に乗り出している。

本県でも、銚子市沖に続き、いすみ市沖への導入に向けて、国、県、いすみ市、地元漁業者等で構成される協議会で検討が進められている。

洋上風力発電は、再生可能エネルギーの確保だけでなく、漁業との共存共榮の観点も重要な要素である。

そこで伺う。いすみ市沖洋

上風力発電について、地元漁業者の意向を踏まえて漁業との共存共榮を図るために、県はどのように取り組んでいくのか。

エネルギー政策担当課長

県では、いすみ市沖洋上風力発電の導入に向けて、地元漁業者に対し、地元漁業者による強化会を繰り返し開催し、先行する銚子市沖や他県の動向等を情報提供す

り、その意見が発電事業に反映されるよう取り組んでいます。

洋上風力発電の導入に対する地元の期待は大きいが、地元漁業者の中には、風車が漁業に与える影響を心配する方もいる。県においては、今後も漁

業者との共存共榮を図るために、取り組もうとしていることがあります。

そこで伺う。主食用米からホールクロップサイレージ用稻などの飼料作物への転換に対し、どのように支援しているのか。

生産振興課 飼料作物の転換については、転換を行なう面積に応じて助成を行っているところであり、特に令和5年度は、ホールクロ

ップサイレージ用稻を継続して取り組む場合の県の助成額を拡充することとしています。

さらに、専用収穫機等の導入に対し支援を行なっているところです。

離島する農家の水田を借り受け、大規模に飼料作物に取り組めば、耕作放棄地の発生防止にもなる。今後も飼

料作物の生産拡大に積極的に支援をしていただきたい。

小路議員 大原漁港は、太東漁港や岩船漁港の漁獲物の水揚げ機能を集約した、いすみ市内の拠点である。

漁港の機能維持が重要だが、塙田川河口に位置する大原漁港は、太東崎や夷隅川、塙田川などから流れてくる砂の影響を強く受け、航路や泊地が浅くなりやすいといふ地的特性がある。

適切な浚渫がされないことが重要である。そういった仕組みの構築について、たゞめに、漁業活動に大きな影響が生じる。

そこで伺う。大原漁港の水深が浅くなってきており、船底が海底と接触するなど、漁業活動に大きな影響が生じる。

そこで伺う。高病原性鳥インフルエンザの発生農場

とともに、発電事業に対する漁業者の意向を伺っています。漁業者からは、風車の設置位置に配慮を求める声など

を伺つており、県としては、

発電事業の導入に当たって、地元が求める配慮事項等について、勉強会等を通じて検討を深めていただきながら、地元漁業者の合意形成を図り、その意見が発電事業に反映されるよう取り組んでいただきたく。

小路議員 洋上風力以外にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排出しない水素がある。

私も昨年7月に市原市の企業が取り組んでいる「水素発電実証モデル設備」の竣

式に出席した。

この実証設備では、敷地内の太陽光発電の電力を利用してグリーン水素を製造し、自家の燃料電池「オーバークリ

フト」に利用するほか、災害時

には燃料電池による周辺住

民への電力供給も可能な

ことになります。

県としては、令和5年度

の結果を踏まえて、物流分

野における社会実装に向

た実証実験や、他の分野に

おける技術開発の動向を踏

まえた利活用の可能性など

について、検討を深めてまい

ります。

5年度は、その取組の一つと

して、物流事業等における

水素利活用モデルの構築を

検討することとしています。

小路議員 洋上風力以外にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排

出しない水素がある。

私も昨年7月に市原市の企

業が取り組んでいる「水素

発電実証モデル設備」の竣

式に出席した。

この実証設備では、敷地内

の太陽光発電の電力を利用

してグリーン水素を製造し、

自家の燃料電池「オーバークリ

フト」に利用するほか、災害時

には燃料電池による周辺住

民への電力供給も可能な

ことになります。

県としては、令和5年度

の結果を踏まえて、物流分

野における社会実装に向

た実証実験や、他の分野に

おける技術開発の動向を踏

まえた利活用の可能性など

について、検討を深めてまい

ります。

5年度は、その取組の一つと

して、物流事業等における

水素利活用モデルの構築を

検討することとしています。

小路議員 洋上風力以外

にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排

出しない水素がある。

私も昨年7月に市原市の企

業が取り組んでいる「水素

発電実証モデル設備」の竣

式に出席した。

この実証設備では、敷地内

の太陽光発電の電力を利用

してグリーン水素を製造し、

自家の燃料電池「オーバークリ

フト」に利用するほか、災害時

には燃料電池による周辺住

民への電力供給も可能な

ことになります。

県としては、令和5年度

の結果を踏まえて、物流分

野における社会実装に向

た実証実験や、他の分野に

おける技術開発の動向を踏

まえた利活用の可能性など

について、検討を深めてまい

ります。

5年度は、その取組の一つと

して、物流事業等における

水素利活用モデルの構築を

検討することとしています。

小路議員 洋上風力以外

にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排

出しない水素がある。

私も昨年7月に市原市の企

業が取り組んでいる「水素

発電実証モデル設備」の竣

式に出席した。

この実証設備では、敷地内

の太陽光発電の電力を利用

してグリーン水素を製造し、

自家の燃料電池「オーバークリ

フト」に利用するほか、災害時

には燃料電池による周辺住

民への電力供給も可能な

ことになります。

県としては、令和5年度

の結果を踏まえて、物流分

野における社会実装に向

た実証実験や、他の分野に

おける技術開発の動向を踏

まえた利活用の可能性など

について、検討を深めてまい

ります。

5年度は、その取組の一つと

して、物流事業等における

水素利活用モデルの構築を

検討することとしています。

小路議員 洋上風力以外

にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排

出しない水素がある。

私も昨年7月に市原市の企

業が取り組んでいる「水素

発電実証モデル設備」の竣

式に出席した。

この実証設備では、敷地内

の太陽光発電の電力を利用

してグリーン水素を製造し、

自家の燃料電池「オーバークリ

フト」に利用するほか、災害時

には燃料電池による周辺住

民への電力供給も可能な

ことになります。

県としては、令和5年度

の結果を踏まえて、物流分

野における社会実装に向

た実証実験や、他の分野に

おける技術開発の動向を踏

まえた利活用の可能性など

について、検討を深めてまい

ります。

5年度は、その取組の一つと

して、物流事業等における

水素利活用モデルの構築を

検討することとしています。

小路議員 洋上風力以外

にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排

出しない水素がある。

私も昨年7月に市原市の企

業が取り組んでいる「水素

発電実証モデル設備」の竣

式に出席した。

この実証設備では、敷地内

の太陽光発電の電力を利用

してグリーン水素を製造し、

自家の燃料電池「オーバークリ

フト」に利用するほか、災害時

には燃料電池による周辺住

民への電力供給も可能な

ことになります。

県としては、令和5年度

の結果を踏まえて、物流分

野における社会実装に向

た実証実験や、他の分野に

おける技術開発の動向を踏

まえた利活用の可能性など

について、検討を深めてまい

ります。

5年度は、その取組の一つと

して、物流事業等における

水素利活用モデルの構築を

検討することとしています。

小路議員 洋上風力以外

にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排

出しない水素がある。

私も昨年7月に市原市の企

業が取り組んでいる「水素

発電実証モデル設備」の竣

式に出席した。

この実証設備では、敷地内

の太陽光発電の電力を利用

してグリーン水素を製造し、

自家の燃料電池「オーバークリ

フト」に利用するほか、災害時

には燃料電池による周辺住

民への電力供給も可能な

ことになります。

県としては、令和5年度

の結果を踏まえて、物流分

野における社会実装に向

た実証実験や、他の分野に

おける技術開発の動向を踏

まえた利活用の可能性など

について、検討を深めてまい

ります。

5年度は、その取組の一つと

して、物流事業等における

水素利活用モデルの構築を

検討することとしています。

小路議員 洋上風力以外

にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排

出しない水素がある。

私も昨年7月に市原市の企

業が取り組んでいる「水素

発電実証モデル設備」の竣

式に出席した。

この実証設備では、敷地内

の太陽光発電の電力を利用

してグリーン水素を製造し、

自家の燃料電池「オーバークリ

フト」に利用するほか、災害時

には燃料電池による周辺住

民への電力供給も可能な

ことになります。

県としては、令和5年度

の結果を踏まえて、物流分

野における社会実装に向

た実証実験や、他の分野に

おける技術開発の動向を踏

まえた利活用の可能性など

について、検討を深めてまい

ります。

5年度は、その取組の一つと

して、物流事業等における

水素利活用モデルの構築を

検討することとしています。

小路議員 洋上風力以外

にも、様々な取組があるが、中でも利用時にCO₂を排

出しない